

ヨコハマトリエンナーレ 2020 会場運営管理業務基本方針（令和元年11月現在）

1 ヨコハマトリエンナーレ 2020 概要

(1) 会期

2020年7月3日（金）から10月11日（日）

開場日数：90日間

休場日：木曜日（7月23日、8月13日、10月8日を除く、計11日間）

内覧会・レセプション：7月2日（木）

(2) 開場時間

10時から18時（最終入場17時30分）

夜間開館予定日：毎週金・土曜日は21時（最終入場20時30分）、計30日間（予定）

(3) 会場

横浜美術館、プロット48ほか

※ヨコハマトリエンナーレ2020では、みなとみらい21中央地区48街区を日本語で「プロット48」（ぷろつとよんじゅうはち/表記はプロットと48の間をつなげる）、英語で「PLOT 48」（表記はPLOTと48の間半角あける）と呼称します。

※上記の展示会場は2019年11月時点のものであり、今後追加の可能性がります。



■横浜美術館 横浜市西区みなとみらい3-4-1

- ・みなとみらい線（東急東横線直通）「みなとみらい駅」〈3番出口〉からマークイズみなとみらい〈グランドギャラリー〉経由徒歩3分、または〈マークイズ連絡口〉（10時〜）から徒歩5分
- ・JR（京浜東北・根岸線）・横浜市営地下鉄（ブルーライン）「桜木町駅」から〈動く歩道〉を利用、徒歩10分

■プロット48 横浜市西区みなとみらい4-3-1（みなとみらい21中央地区48街区）

- ・みなとみらい線（東急東横線直通）「新高島駅」〈2番出口〉から徒歩7分
- ・横浜市営地下鉄（ブルーライン）「高島町駅」〈2番出口〉から徒歩9分

- (4) アーティスティック・ディレクター
ラクス・メディア・コレクティブ
- (5) 主催
横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナー組
織委員会
- (6) 想定来場者数
約 25 万人 ※過去の来場者数実績については、別紙2を参照ください。

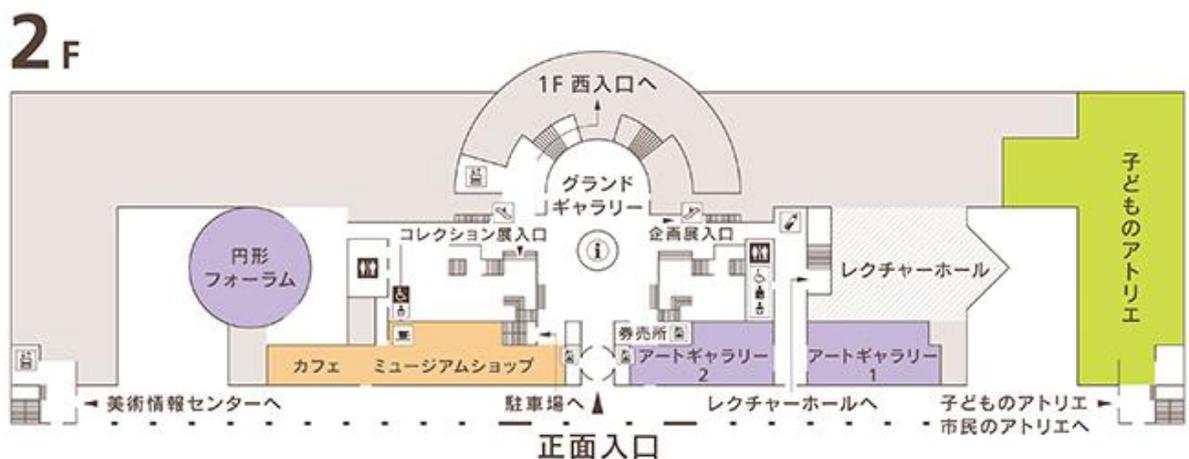
2 会場内運営機能

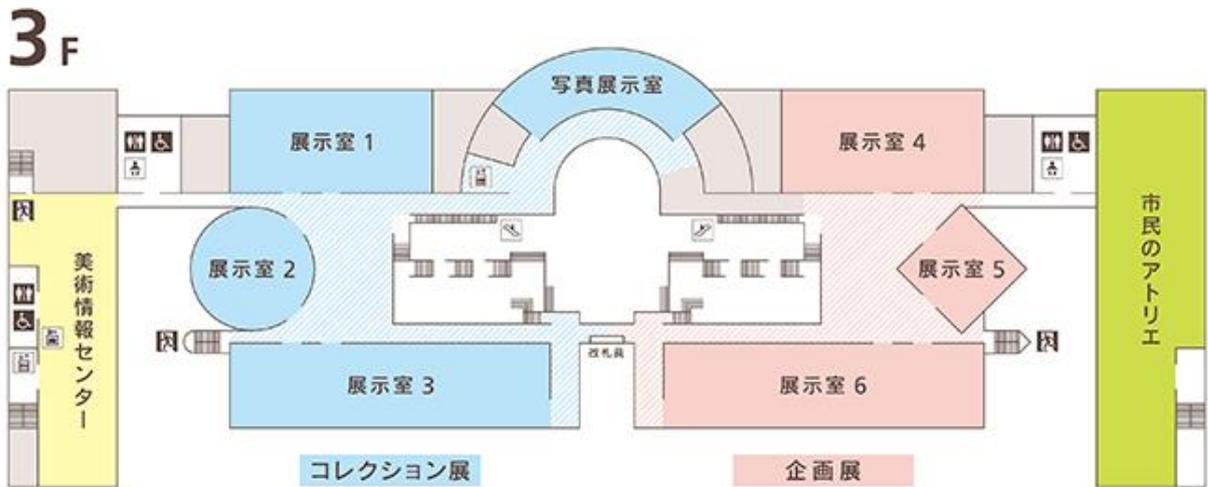
(1) 横浜美術館

会場使用期間 (予定) : 令和2年6月1日 (月) ~10月31日 (土)

- ・チケット販売ブース
- ・総合案内窓口、クローク
- ・チケットチェック (もぎり) ポイント
- ・休憩所・交流スペース
- ・サポーター (ボランティア) ブース
- ・団体鑑賞事前レクチャー室
- ・救護室・授乳室
- ・ショップ
- ・カフェ
- ・会場運営スタッフ控室 など

※配置場所は今後調整となります。





総合案内	エスカレーター
化粧室	カフェ
身障者用化粧室	レストラン
おむつ交換台	コインロッカー
授乳室	電話
エレベーター	非常口
立入不可	喫煙所

(2) プロット 48

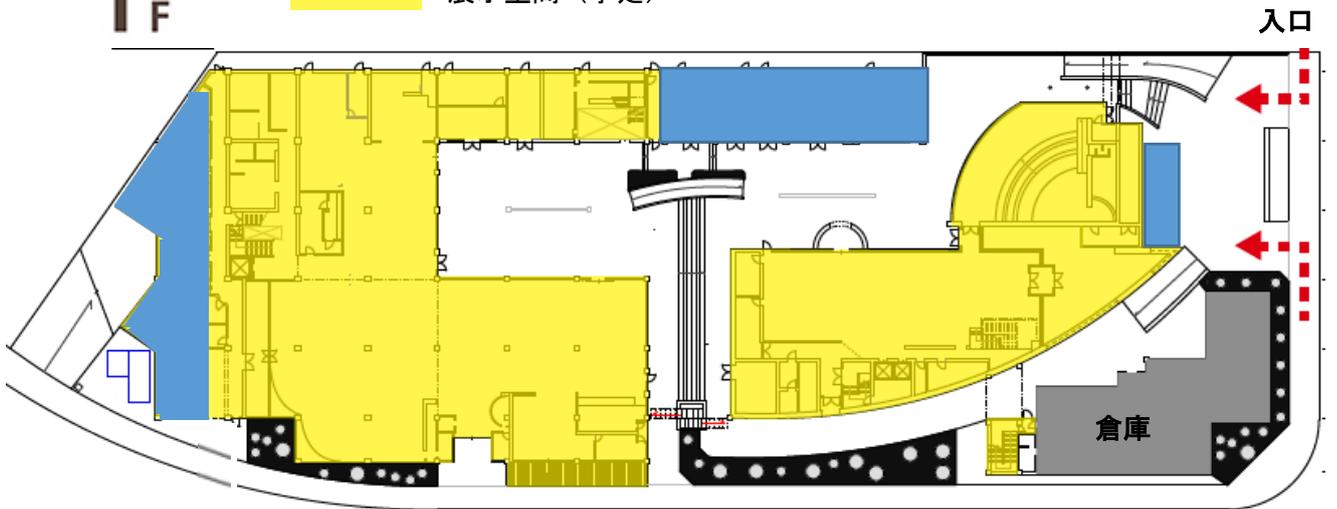
会場使用期間（予定）：令和2年4月1日（水）～10月31日（土）

- ・チケット販売ブース
- ・総合案内窓口、クローク
- ・チケットチェック（もぎり）ポイント
- ・休憩所・交流スペース
- ・サポーター（ボランティア）ブース
- ・救護室・授乳室
- ・ショップ
- ・会場運営スタッフ控室 など

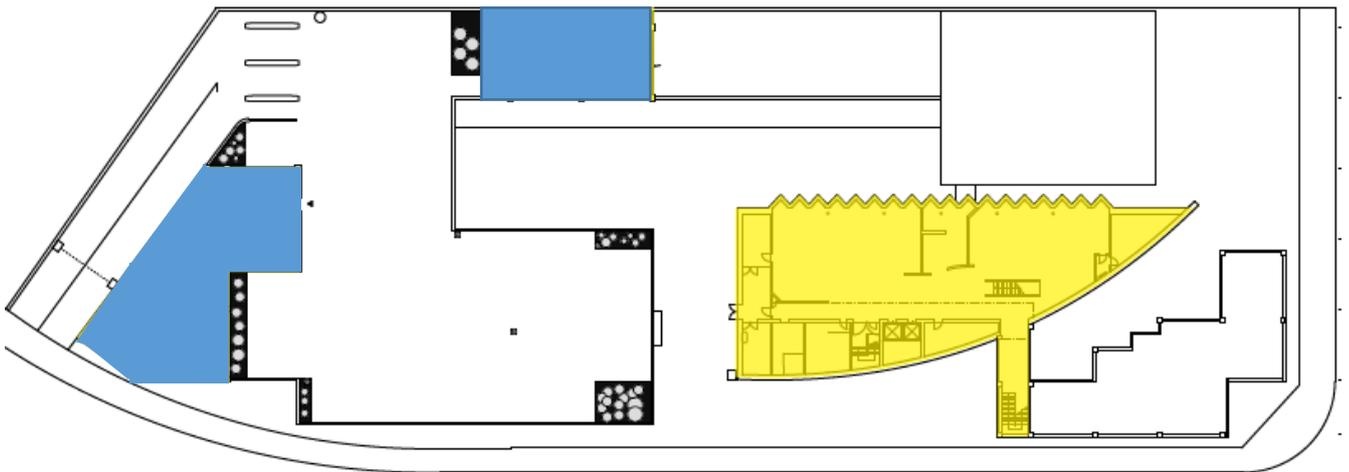
※配置場所は今後調整となります。

■ 運営機能 (予定)
■ 展示空間 (予定)

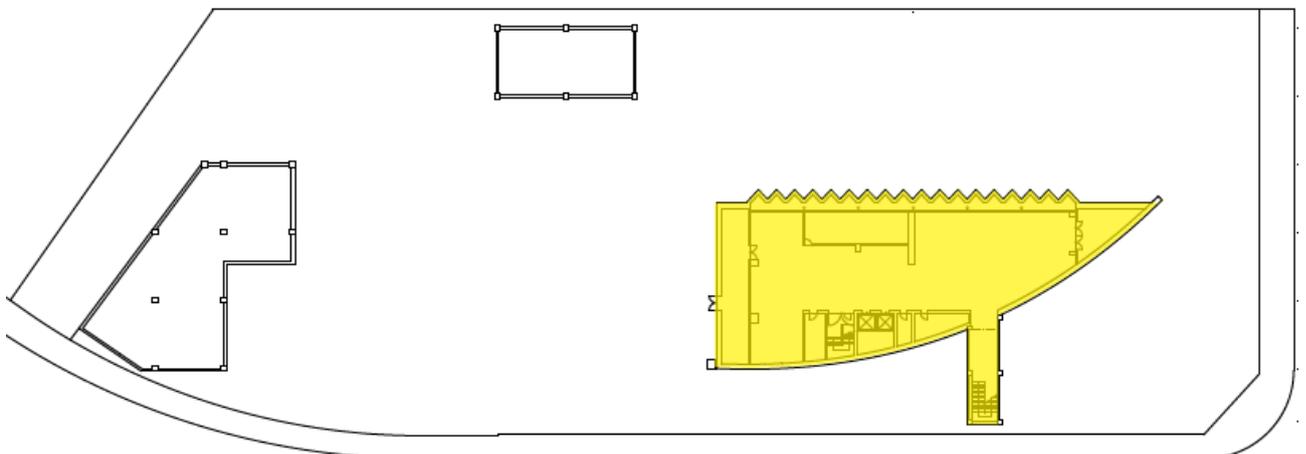
1F



2F



3F



3 来場者サービスにおける基本的な考えについて

来場者へのおもてなし、安心・安全な会場運営を基本とし、初めて展覧会に来場される方からアートファンまで、それぞれの鑑賞スタイルに合わせて楽しんでいただけるよう、鑑賞ツールや各種プログラムを展開します。その際に、お客様に一番近い運営スタッフが組織委員会の各取組と連動し、お客様にその時必要な情報をご案内することが求められます。

【参考】ヨコハマトリエンナーレ 2017 における主な取組

- ・ガイドブックやスマートフォンアプリによる音声ガイド（日英2か国語）の提供。
- ・サポーター（ボランティア）による作品ガイドや来場者への周辺情報等の案内。
サポーターによるプログラム数：689回
- ・障がいの有無、年齢、国籍などの立場に関わらず、誰もが来場・鑑賞しやすい環境整備。
（外国語対応できるスタッフの配置、スタッフの翻訳機の携帯、貸出備品の充実など）
- ・事前レクチャー付きの学校団体鑑賞プログラムやワークショップ等の実施。
中学生以下来場者数：26,988人（うち学校団体の来場者数：129団体、5,473人）
- ・会場間の回遊性向上のためのスタンプラリー設置。



【無料ガイドブック（左：英語、右：日本語）】



【サポーターによる作品ガイドの様子】



【音声ガイド機能を持ったスマートフォンアプリ】



【団体鑑賞の事前レクチャーを受ける子どもたち】

<前回展の1日のイベント・プログラム例>

本日のイベント・プログラム	10月22日(日)
Events and Programs Schedule	
○ 13:00~17:30 横浜美術館展示室 Green Lightアーティスト・ワークショップ 北澤潤 「理想の都市をコラージュする」	
定員15人（12歳以上）。事前申込制。本日有効なヨコハマトリエンナーレ2017チケット要。	
○ 10:30~ 横浜美術館展示室 ハマトリーツ！（横浜トリエンナーレサポーター）によるギャラリー・ツアー	
約30分かけて横浜美術館内展示作品（3~4作品）をめぐります。 当日有効の横浜トリエンナーレチケット提示要、無料。 *10:00から正面入口入って左の『ハマトリーツ！ステーション』で受付。（各回定員7人、先着順）	
○ 11:00~12:00 および 13:00-15:00 横浜美術館屋外展示室 アレックス・ハートリー"Nowhere Embassy"入国審査受付	
*ヨコハマトリエンナーレ2017チケット提示要。先着順。	
○ 13:00/13:30/14:00/14:30 横浜市開港記念会館地下展示室	
○ 14:00/15:00 横浜赤レンガ倉庫1号館展示室 ハマトリーツ！（横浜トリエンナーレサポーター）による作品前トーク	
展示作品について、作品前で解説します。	